



創立 昭和34.6.9 承認 昭和34.6.27
 事務局 鶴岡市馬場町 鶴岡商工会議所内
 電話 0235 (24) 7711
 例会場 鶴岡市馬場町 産業会館 5階ホール
 例会日 毎週火曜日 午後 12:30～1:30

第1492回例会 会報

幹 事 若生恒吉
 会長 市川輝雄
 クラブ奉仕 佐藤 昇

ロータリーに活力を—
 あなたの活力を
 PUT LIFE INTO ROTARY—
 YOUR LIFE

1989 (平成 1.1.24) 天候 雨

職業奉仕 佐藤 衛 社会奉仕 迎田 稔
 国際奉仕 松田士郎 青少年奉仕 碓氷節雄

出席報告：会員 89名 出席 67名

出席率 77.03% 前回出席率 75.68%
 修正出席 70名 確定出席率 83.78%

会長報告

市川輝雄君

暦の上では大寒も過ぎたのに、一向に積雪の心配がありません。異常気象が天変地異の前兆でないことを祈ります。

- 17日、鶴岡駅にアーレンさんを出迎えました。大勢の会員の皆様お忙しい所有難うございました。心なしかアーレンもホッとした様子でした。御礼申しあげます。
- 18日、クラブを代表して、佐藤昇副会長始め、松田、藤川、若生の諸君がアーレンの受入校である羽黒高校を訪問、ご挨拶旁々お願いしてきました。
- 19日、市役所記者クラブへ、アーレン、秋元校長と私達役員も同席して記者会見し、引続いて鶴岡市長を表敬訪問懇談しました。市長も国際交流には熱を入れていますので、アーレンの来訪を大いに喜んでくれました。
- 同夜、会報委員会の研修会が長山亭において催され、後半の取り組み方について検討が行なわれました。いつもながら委員会のまとまりのよさに感服、この委員にしてこの会報ありとうなずかれました。

幹事報告

若生恒吉君

- R I 日本支局より ポール・ハリス伝記邦訳の刊行 案内 一部 6200円、事務局へ申込みして下さい。

。ロータリー財団寄附 7,977円

ゲスト&ビジター

庄内交通ガイド 武田 和子様
 立川 R.C 滝 禅 源 君

◇台中港区からのメッセージ◇

拜啓 鶴岡RC会長及び会員の皆様

大変長らく御無沙汰致しました。貴国の裕仁天皇陛下が本月7日崩御されました事に対し、本社社員一同を代表し、心から哀悼の意を表する次第であります。又、それに伴い貴国の年号が「平成」と改号されましたとの事、日本が悲しみの中から新しい平和と成功の道を歩まれる事をご期待申し上げます。

本年4月の貴クラブ創立30周年記念式典参加の為、今祝賀表敬団の結成準備を進めております。皆々様のご健康を祈念致しております。

1989年1月14日

国際扶輪社 台中港区扶輪社
 社長 高源桂
 国際服務主委 陳克己 啓上

ロータリアン日記 ○月○日

戯言

穏やかな正月、歌会始めの御題「晴」に肖る様に快晴である。天気の良いに誘われて、家族と一緒に、歩いて初詣でに行く。空気が大変美味しく、冷たい風が膚に心地良く感ぜられる。昭和39年東京オリンピックが開かれた年、早稲田大学の学生だった大西七郎さんら学友数名が、何となく、あちらこちらを歩いて見ようじゃないかと言う事で発足した(株)歩け歩け協会が高令化社会になりつつある為か、各方面から大変関心が集り、脚光を浴びているとの事。世の中総てが、先を急いでス

ピードだけを競って進んで来て世界一の債権国までになったが、色々な面に歪みが出て来て、世界から批判される立場になった。ここ庄内にも空港が出来、高速道が整備されると、猛スピードで物資と情報の洪水に見舞われそうである。それを地域のものとし、取らえられるか、押し流されるかは各自の心構えが大変重要になると思われる。歩く速度にスピードを落とすと視点が変わって草や木も小鳥の囀る声も新鮮に感じ新しい世界が開かれてくるのではないか、芭蕉翁が奥の細道を辿ってから3百年に当る今年是非その道を歩いて見たい。(天皇崩御の為歌会始め中止) 高田耕助

Welcome! to Tsuruoka

交換留学生 アーレン・メイ・マッキー 歓迎例会

歓迎のことば

クラブ会長

Very Very Welcome Miss Arlene May Mckie
真夏のオーストラリアから一足飛びに冬の日本
によろこそおいで下さいました。

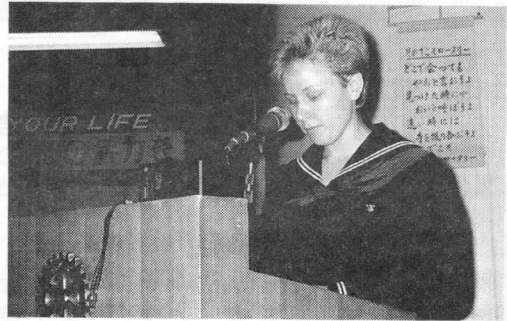
ホストクラブである、鶴岡ロータリークラブ一
同、心から歓迎申し上げます。

当クラブは、今までアメリカやオーストラリア
から沢山の留学生を迎えそして送りました。今で
もその人達から、楽しかった留学中の思い出など
なつかしい便りが届いています。

僅か一年の期間は忽ち夢の様に過ぎてしまい
ます。幸いアーレンさんは日本語の会話も少し出来
るようですし多くの友達をつくってお互いの理解
を深め小さな親善大使として国際交流の役割を果
して下さい。なれない気候で、かぜなどひかぬ様、
注意して楽しい毎日をお過ごし下さい。

先ほどから、流れている曲は、オーストラリア
の代表的民謡「ウォーシング・マチルダ」ですが、
NHKの富田君のご好意で仙台からとりよせたテー
プです。あとでコピーしてさしあげますのでホーム
シックにかかりそうになったら、これを聞いて
元気になって下さい。

Good Luck to You!



謝 辞

交換留学生 アーレン・マッキー

みなさん、こんにちは。私は、アーレン・マ
ッキーです。私は、オーストラリアのクイーンズラ
ンド州のサリーナという町から来ました。お父さ
んは、港湾で働いています。お母さんは、小学校
の先生です。兄弟は二人です。お兄さんのデービ
ッドは会計士見習として働いています。弟のコリン
は、今五年生です。来年卒業します。

私のためにこの会を開いて下さってありがと
うございます。そして、私をこの美しい国に招いて
下さって本当にどうもありがとうございます。私
はここできっとすばらしい時を過ごすことができ
るでしょう。(拍手)

(アーレンズメモ)

生年月日 1971年8月23日生れ (17才)

聖ウースラカレッジ 5年卒業

(全寮制女子校)

バスケットボール部

エアロビクス インストラクター



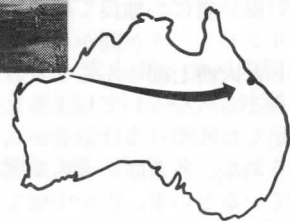
熱
烈
歡
迎
ア
ー
レ
ン
・
鶴
岡
駅

青少年交換委員長・カウンセラー

藤川 亨胤君 談

アーレンについての予備知識は、アプリケーシ
ョンによってある程度知っていましたが、駅頭に出
迎えてイメージ通りの素敵なお嬢なので一安心しま
した。

とにかく芯の強い頑張り屋で、しかも陽気でお
転婆という代表的なオーストラリア娘じゃないか
なあ、彼女のカウンセラーとして、この一年間の
成長振りが大いに楽しみです。

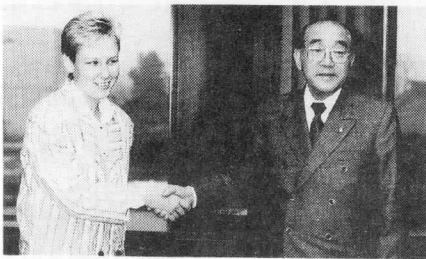


▲ "MCKIE'S House In SARINA"

アーレン“独占”インタビュー

松田国際奉仕委員長

1. アレンさんのニックネームはなんですか？
 (答) 私のニックネームは“ロリーナ”といいます。
2. あなたの町を紹介して下さい？
 (答) サリーナは人口六千人ぐらいの町です。
 サリーナでは、サトウキビやミルクを採る牛がたくさんいる町です。サリーナは海に近い町で、その海はとても美しいです。サリーナビーチの近くです。
3. 日本に来ての第一印象は？
 (答) 日本はとても美しい町だと思います。でも人がたくさんね。(笑い)
4. あなたは日本にどんな期待をもってきましたか。又、どんなことをやりたいと思いますか？
 (答) 日本人々と一緒に暮らすことをとても楽しみにしてきました。そして、日本の文化、歴史、言葉を身につけたいと思います。
5. 将来どんな職業につきたいと思いますか？
 (答) 私は日本語を教える先生になりたいと思います。
6. 大変日本語がお上手ですが誰に教えてもらいましたか？
 (答) 日本の学校で五年間ぐらい勉強しました。オーストラリアの女の先生と日本人の女の先生が教えてくれました。



▲ 齋藤鶴岡市長を表敬訪問

鶴岡ロータリークラブ青少年交換歴

受 入 れ			派 遣		
年度	国	氏 名	年度	国	氏 名
1966	米	アイリン・エアハルト	1965	米	三井玉男
1974	米	バーバラ・クレマー	1975	米	伊藤久美
1976	米	ダイアン・メタ・シュルツ	1975	米	齋藤太一
1977	豪	ブレントン・スコットハント	1977	豪	小池志保
1978	豪	ジョン・R・アットウッド	1977	豪	清野千栄子
1979	豪	ジェムズ・M・グリフィス	1977	豪	木村日出夫
1985	米	ジェリー・E・マックレー	1978	豪	梅木江里
1989	豪	アーレン・M・マッキー	1982	豪	伊藤絵理
			1983	米	新穂 恵
			1985	米	伊藤久美
			1989	豪	齋藤さゆり



▲ アーレンのご家族 左から父上、兄、母上、弟
 アーレン・M・マッキーさん
 を迎えて

羽黒工業高校長 秋元順雄

鶴岡駅に迎えた、国際親善使節は、駅頭の夜景に、「綺麗」と言って顔を輝かせた。日本への留学決定に、飛び上がって喜んだと書いてきた彼女の母の顔が浮んだ。旅の疲れも見せない、真夏の国からやってきた留学生の大きな期待に応えようと思う。登校三日後、もう一人のシアトル市からの留学生は、「アーレンさん、日本語とてもうまい。僕、恥かしい。」と私に言った。語学は、女性が上手と相場は決っているが、彼女には、これからの一年間を短いものとなし、ひしめき合った家々に住む日本人が持つ、伝統と文化をたくさん持ち帰って欲しいと思う。



“ようこそ！ つるおかへ”



旅 あ れ こ れ (要約)



本日は、ロータリークラブ例会にお招き頂きまして本当に有難うございます。

私達は、職業柄「旅とは何か」と常に考えさせられます。人間と言うのは昔から旅好きだと思います。計画を練り始めた段階から行く前までの喜び。また、旅先でのほのかな期待、不安。旅は、人の心を啓発してくれ、あくせくと働く人には本当に安らぎを与えてくれると思っています。

年間800万人以上の人々が海外へと旅立っている、世はまさに海外旅行ブーム。国内では、観光客が大勢訪れるのは、北海道。そして九州、四国、中部、沖縄、近畿、関東、関西の順。残念な事に東北は僅かに数パーセント。東北は「みちのく」と言われています。これは、「道の奥」がなまったものです。およそ見るべきものの少ない辺鄙な土地柄と言う意味です。

山形県は、平成4年の「べにばな国体」に向けて躍進しようとしている訳です。県外から来て頂くお客様に、庄内は山あり、川あり、海あり、いで湯ありの風光明媚な土地柄であることを強調しています。今年は、芭蕉300年祭。多くのイベントが企画されており私たちがガイドに力を入れてさせて頂いています。

県外のお客様に庄内の印象はと訪ねますと、自然、素朴さがいっぱい、おふくろの里、静で、控え目で、発展なき所、寒くて、遠くて、暗いなあと言う声が聞かれます。目的はと問いますと、憧れです。やはり見知らぬ土地への憧れでしょうか。その土地の風俗、習慣、人情、土地の温かさを求めて頂きながら何か一つ思い出を作って帰って頂きたい。場所を見て心に触れて頂きたいと願いま

庄内交通ガイド 武田和子氏

す。旅の目的はこれから益々多用化し、個性豊かなスタイルと変っていく傾向が強いと思います。私たちが、素朴な驚き新鮮な感動を受けて下さいといっても難しいようです。したがって案内のパターンも変わって来ています。昔は喋り通し、これで満足されていたのですが、今はカラオケ、ビデオが普及いたしました。ガイドにも話術、演技力が必要というところ です。

ガイドとして入社すると、3ヶ月は見習い、1年で管内、2年で近県、3年で東北、それ以上になると全国を回ります。「おまえだば、どごさでもタダでいがれていいもんだのー。おれもガイドになればいがった。うらやましいのー」一見華やかに見える職業なのでしょうか。実情は、朝は暗いうちから、夜は人が寝てから帰り、明日のガイドの準備、いい案内が出来ず緊張の連続、挫折の連続で心の休まることはありません。しかし、家族の支えとお客さんの温かいお言葉、「ありがとう、楽しかったよ。」「また、ガイドさんと一緒にしてのー。」に勇気を持って、マイクを持ち続けたいと思います。まだまだお話ししたいことがあります。終わらせて頂きます。

スマイル

- 日向一男君 日産の荒井社長から仕事をいただきましたので。
- 藤川亨胤君 新聞紙上に出たそうですので。マッキーの外国人登録が本日より役所において無事済みしましたので。
- 松田士郎君 国際奉仕委員長としてアーレンが無事到着いたしましたので。
- 秋元順雄君 週4回4時間、日本語を教えることになっていますが、お聞きのように大変日本語が上手で、教えるのに楽をさせてもらえそうなので。

MEMBER'S CORNER

庄内三菱電機商品販売株式会社

山形県鶴岡市上畑町5番4号
TEL (0235) 24-6161 (代)
FAX (0235) 25-1070

医療法人 宮原病院

消化器病センター・成人ドック・内科
循環器科・内分泌科・外科・小児外科

院長 高橋良二

TEL (0235) 23-3311 (代)